



チームオール太閤山 第二回打合せトピックス

3人の市議会議員と太閤山地区3振興会の会長を合わせて6人の会、チームオール太閤山からの報告です。前回はチーム発足の案内をさせていただきましたが、今回は①「結ネット」の導入状況説明と②中太閤山地区リノベーション計画(射水市)を精読した結果、今後どう進めていくかを話し合いました。(レポーター:江尻)

①「結ネット」導入状況

結ネットとは電子自治会アプリのことで、一言でいえば、スマホで回覧物の配布や事務連絡、会議の出欠確認ができ、災害時には安否確認などもできます。中太閤山地区では中太まちづくり地域振興会と中太の二つの町内会が導入済みで、地区内では導入が一番進んでいるようです。が、「まだまだ使いこなせてはいない状態これからです」との報告をさせていただきました。今後、実体験をもとに便利さと導入課題をどう乗り越えてきたかを発表できたら未導入町内にとって役立つかなと思っています。

②太閤山地区リノベーション計画について

私江尻も含め3振興会の会長は高齢者が「子どもから高齢者まで多様な居住者が生き生きと暮らすまち」というところに一番興味があり、中でも今以上に「高齢者の住みやすさ」というところに焦点があっていたようです。今後については、以下の2点を行うこととしました。
・射水市の計画進捗状況の確認
・それぞれの振興会それぞれの地域事情に照らし合わせて計画の中の、どの施策に関して重要かとその理由を持ち寄ることにしました。次回は8月開催の予定です。話の中で3人の議員さんにいろいろなサジェスションや議会の取り組み状況も聞くことができ有意義な会となりました。

中太閤山まつり(神事のみ)

5月15日(日)中太閤山祭りが開催されました。昨年に続き、コロナ禍の状況を鑑み、神事及び子供たちへのお菓子の配布となりました。中太閤山まちづくり地域振興会長、全町内会長、獅子舞をしている16丁目青年団の団長と副団長が中太閤山地区の安全と繁栄を祈願し玉串奉奠(たまぐしほうてん)を行いました。

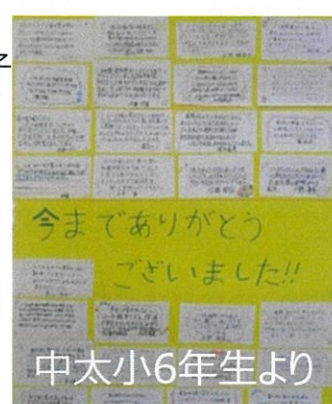


来年こそは、中太閤山中に「ワッショイ!ワッショイ!」の掛け声が鳴りひびくとよいですね。

子どもたちから「感謝のこぼれ」

子ども見守り隊に「感謝のこぼれ」を頂きました。雨の日も風の日も、子どもや地域の安全を願ってボランティア活動をして頂いています。

幅広い年齢層がコミュニケーションをとることにより、安全安心に通学できました。ボランティアしてくださっているかたの思いが子どもたちの心に届くとともに、大人になったときに素敵な思い出として残ってほしいですね。



中太小6年生より

夏の花壇植栽

コミュニティセンターの花壇に花苗を植えました。5月8日(日)整地、5月15日(日)は長寿会の皆様に協力頂き、植え付け作業を行いました。しばらくすると鬱陶しい梅雨の季節になりますが、色とりどりの草花が色鮮やかに咲き誇り、センターを歩き交う人々の目を楽しませてくれることでしょう。



令和4年度青パト隊始動!

4月21日に射水警察署から講師をお招きし、地域振興会の青パト隊員に自主防犯パトロール実施者講習を行いました。今年度も地域の安全のために宜しくお願いいたします。



行事予定(6月~7月)

- 6月 5日(日) コミセン 花壇の除草
- 6月 12日(日) ソフトボール大会
- 7月 3日(日) コミセン 花壇の除草
- 7月 10日(日) 資源回収



- 7月 16日(土) パークゴルフ大会
- 7月 24日(日) 第2回グリーン作戦
- 7月 24日(日) 太閤の杜納涼祭



コミュニティセンターからのお知らせ

ゆめ体操



6月20日(月)・27日(月)
午前10時30分~11時30分

- ☆講師:越原美奈子先生
- ☆参加費:200円 (お釣りのないようお願いします。)
- ☆持ち物:タオル お茶 内履き マット マスク
- ☆定員:25名

三味線で民謡を楽しもう 民謡好きの人集まれ~

6月18日(土)
午前10時~11時

- ☆講師:谷井睦子先生
- ☆定員:15名



谷井先生の三味線ミニ演奏会です。気軽に本物の音色に親しみましょう。当日は三線に触れることもできますよ。

「ペットボトルを使って可愛い花入れを作らしましょう」

6月24日(土)
午前10時~11時

- ☆講師:義本幸子先生
- ☆参加費:100円
- ☆持ち物:洗ったペットボトル
- ☆定員:10名



いつものペットボトルですが、リサイクルに出す前に、ちょっと工夫しておしゃれな花入れに変身させてあげましょう。マニキュアを使って好きな模様を描きます。コミセンに見本が置いてあるので、見にきてください。

第1回 手芸教室 「布のポチ袋作り」



6月25日(土)
午前9時30分~11時30分

- ☆講師:黒田千恵先生
- ☆参加費:300円
- ☆持ち物:裁縫道具

布で作る可愛いポチ袋です。カード入れにもなりますよ。

<活動報告>

5月10日名水探訪



「入善方面の名水と朝日町探訪」



ヒスイテラス



境関所跡



護国寺

好天に恵まれ、楽しい1日を過ごすことができました。ヒスイ海岸と、立山連峰の美しさに感動し、海と山に恵まれた富山県の自然の雄大さに、改めて感謝しました。

<今後の予定>

- 7月15日(金) お話の会
- 7月21日(木) 臨床美術講座



※新型コロナウイルス感染症の影響により日程の変更、中止の場合がありますので、事前にお問い合わせください。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。

●●中太閤山まちづくり地域振興会●●

新健康ニュース第86号

発行人
会長 江尻泰将

地域振興会では平成22年度より射水市と協力して、中太閤山地域の健診受診率を高め、生活習慣病、がんの早期発見・早期治療を通して、健康な中太閤山を目指す運動を展開しています



(今月のテーマ)

白内障と緑内障

真生会富山病院 アイセンター(眼科) 植田芳樹

白内障と緑内障、目の病気の中でもとても有名であり、一度は聞かれたことがあるかもしれません。名前は似ていますが、まったく異なる病気です。

まずは白内障。目の中の水晶体が濁ってきて、視界全体が霞んで見える病気です。遠くも近くも、眼鏡をかけても霞みます。ちなみに眼鏡をかければ見えるのは白内障ではなく、近くだけ見えにくくなるのは老眼です。年齢を重ねるとすべての人がなるものであり、手術で治ります。長生きされるといつかは手術をしないとはいけませんが、手術の時期は基本は「見えにくくて困ったら」です。

白内障以外の病気で見えにくくなっている場合があるので、症状があれば一度眼科は受診された方がいいですが、白内障だけと言われれば、困れば手術、困らなければ経過を見る、と考えましょう。白内障の種類によっては、困っていなくても医師から手術を勧められる場合もあります。

「白内障手術後は眼鏡がいらなくなる」と思っている人がありますが、原則は術後も眼鏡は必要です(老眼が治るわけではありません)。ただし、眼鏡の度数が変わるため生活しやすくなることが多く、最近では遠近両用のレンズを眼内に入れることも可能になりましたので、眼鏡に対する要望がある場合も眼科で相談されるとよいでしょう。



一方、緑内障は、目の奥の視神経が傷んでくる病気です。症状は、最初は視野が欠けてきて、放置しておくと最後は真ん中も見えなくなってしまいます。緑内障の恐ろしいところは、症状が出るのはだいぶ進んでからであること、そして一度傷んだ視神経は二度と戻らないことです。ですので、症状のない間に健診などで発見して、管理をしていくことが重要となります。

40歳以上の20人に1人が緑内障と言われますので、40歳を超えたら年に1回、眼底検査などを受けるようにしましょう。

緑内障がある場合、生涯眼科への通院と治療(主に目薬です)が必要ですが、初期に発見して管理をすれば見え方で困ることはありません。必要以上に恐れず、定期検査を受けて、よい目を保っていきましょう。



ご意見・ご感想は事務局まで 中太閤山コミュニティセンター内
☎ 56-4105, nakataikouyama_chiiki@yahoo.co.jp